

令和2年度第1回中津川市公共交通会議 議事要旨

日時 令和2年6月24日(水) 14:30~15:45
場所 苗木交流センター ホール
出席者 委員25名(うち代理出席6名)、事務局7名、傍聴者1名

■開会

■会長あいさつ(大井副市長)

■議題

議題1 自家用有償旅客運送(市町村福祉有償輸送)の更新について

- ・議題1について説明(事務局)

【質疑・意見等】

○久世委員(中部運輸局岐阜運輸支局)

- ・直近の交通事故の発生状況、運転手確保の状況と指導状況、新型コロナウイルス対策の取組みを確認したい。

○事務局

- ・直近では交通事故は発生していない。
- ・運転手は全体で31名在籍し運行に支障はない。運行前の疾病・疲労・飲酒等の確認を実施し、安全確保のための指示を実施している。
- ・新型コロナウイルス対策は、毎日の運転手の体温測定、マスク着用、手指消毒、車いす・ドアノブ・シート等の消毒などを実施している。

【採決】承認

議題2 自家用有償旅客運送(公共交通空白地有償運送)の更新について

- ・議題2について説明(事務局)

- ・各特定非営利活動法人(NPO かしもむら、NPO 阿木ふるさと福祉村、NPO つけちスポーツクラブ)の補足説明

【質疑・意見等】

○久世委員(中部運輸局岐阜運輸支局)

- ・同じく、直近の交通事故の発生状況、運転手確保の状況と指導状況、新型コロナウイルス対策の取組みを確認したい。

○各特定非営利活動法人(NPO かしもむら、NPO 阿木ふるさと福祉村、NPO つけちスポーツクラブ)

- ・人身事故は発生していない。軽微な接触事故は発生している。
- ・安全な運転のための確認表を用いて、運行前の疾病・疲労・飲酒等の確認を実施している。
- ・運転手の体温測定や消毒等はもちろんのこと、窓を開けての換気も行っている。

【採決】承認

議題3 生活交通確保維持改善計画について

- ・議題3について説明(事務局)

【質疑・意見等】 なし

【採決】承認

■その他

報告1 上野・外洞線の降車専用バス停導入について

- ・報告1について説明（事務局）
- 【質疑・意見等】 なし

報告2 東鉄バス路線の路線廃止の申し出について

- ・報告2について説明（事務局）
- 【質疑・意見等】
- 野田委員代理（東濃鉄道株）
 - ・直近の平成31年度は中津川線では1,400万円の赤字、蛭川線では1,200万円の赤字。
 - ・今後は限られた乗務員を収益の見込める路線に重点的に投入し、会社の存続につなげたい。
 - ・現状から減便をしたうえで、市からの補助をいただければ維持も考えたい。
- 福本委員（学識経験者）
 - ・東濃鉄道株からの廃止の申し入れには、廃止予定日が2020年9月30日とある。代替案を今後の公共交通会議で提案されるとのことだが、廃止予定に間に合うのか。
- 事務局
 - ・現在、岐阜県の地域公共交通協議会の小部会において、中津川市、恵那市、岐阜運輸支局、岐阜県、東濃鉄道株の5者で協議を進めており、先日の小部会において東濃鉄道株から令和3年3月31日まで継続運行の確認をした。今後も協議を続け、この公共交通会議を8月か9月に開催し報告したい。

協議 中津川市の公共交通崩壊を食い止めるための緊急アピール（案）

- ・提案説明（事務局）
- 【質疑・意見等】
- 福本委員（学識経験者）
 - ・公共交通機関の感染防止対策を踏まえ、公共交通を積極的に利用するようにアピールすることと、関係機関へ持続可能な公共交通の確保のための必要な支援を求めるもの。
- 久世委員（中部運輸局岐阜運輸支局）
 - ・中津川市公共交通会議の総意として持ち帰り、上席や中部運輸局へ報告する。
- 会長（中津川市副市長）
 - ・岐阜県も出席していただいている。中津川市公共交通会議の総意として報告していただきたい。
- 【採決】 承認

その他 「持続可能な運送サービスの提供の確保に資する取組を推進するための地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律」について

- ・資料に基づき説明（久世委員（中部運輸局岐阜運輸支局））

その他 「バスデータ活用大百科」について

- ・資料に基づき説明（久世委員（中部運輸局岐阜運輸支局））

■議事終了

■閉会